

# 祥雲閣

たより vol.67



## 「薰風(くんぶう)」

祥雲閣の庭園は樹々がさわやかな緑の葉におおわれて五月晴れの空に新緑が美しい季節を迎えます。

初夏の若葉や青葉の香りを含んだ穏やかな風のことを「薰風(くんぶう)」と言います。

祥雲閣では茶道をはじめ日本の伝統文化に気軽に触れていただく機会を作るため、お雛様や五月人形、季節の茶道具などを展示しております。



立礼茶室では「抹茶」と「煎茶」とともに季節の移ろいに合わせて作られたお菓子をお出ししています。

四季折々の美しい庭園を眺めながら、心を癒すひとときを祥雲閣でお過ごしください。

大崎市祥雲閣 端午の節句

# こどもの日を祝おう

和室  
鯉のぼりづくり  
折り紙で鯉のぼりを作りましょう!  
完成した作品はお持ち帰りできます。  
数量限定 参加無料

鎧兜などの展示

呈茶  
呈茶 抹茶・柏餅のセット(800円)  
お子様用の呈茶 数量限定  
どうもろこしのひげ茶・チョコレート大福・鯉のぼりあられのセット(600円)

日時  
令和7年 5月3日(土) 4日(日) 5日(月・祝)  
10:00~16:00 (最終受付15:30)

場所 大崎市祥雲閣  
住所 大崎市古川福沼一丁目2-2  
電話番号 0229-24-3385  
開館時間 9:00~17:00 (月曜休館(祝日の場合は翌日))

公式Instagram  
追加はこちらから

## 季節の行事

# 八十八夜



♪夏も近づく八十八夜～♪「茶摘み」の歌で知られる「八十八夜」は立春から数えて八十八日目の日のことで歌詞の通り、新茶の茶摘みが盛んな時期です。

新茶には「テアニン」という旨味成分が多く含まれ、格別な味わいを楽しむことができます。八十八夜の日に摘んだお茶を飲むと一年間健康に過ごせるそうです。今年の八十八夜は5月1日、立夏は5月5日です。暦の上では夏を迎える、次の季節の準備をする吉日とも言われます。※諸説あります。

## < 主な日本茶 >

種類	特徴・飲み方
玉露	最高級の日本茶。50度から60度のお湯で旨味成分を抽出し、まろやかな口当たり。
煎茶	一般的な日本茶。80度くらいのお湯を使い、さっぱりとした渋み、苦みがある。
ほうじ茶	煎茶や番茶を強火で炒ったお茶。苦み成分が少なくあっさりした味わい。
番茶	煎茶を作る過程ではじかれたり、夏以降に収穫した茶葉で作られる。素朴な味わい。
玄米茶	強火で炒った煎茶や番茶に玄米を混ぜたもの。香ばしい香り。沸騰したお湯を使う。

お茶には殺菌効果があると言われ、特に緑茶に含まれるカテキンは抗酸化作用に優れた効果を発揮するそうです。健康的な体づくりの強い味方になってくれそうですね。

## カレンダー

※ は休館日(変更する場合もあります)

5月							6月							7月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5		
4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14	6	7	8	9	10	11	12
11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21	13	14	15	16	17	18	19
18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28	20	21	22	23	24	25	26
25	26	27	28	29	30	31	29	30						27	28	29	30			



四季折々の庭園は記念撮影にも最適です。  
祭事やイベント等にも利用できます。  
大崎市祥雲閣へぜひお越しください。

## ◆◆◆祥雲閣のご案内◆◆◆

所在地 大崎市古川福沼一丁目2番2号

電話 0229-24-3385

交通 JR古川駅から徒歩約20分

東北自動車道古川ICより車で約10分

駐車場 有

休館日 月曜日 (月曜が祝日の場合は翌日)

入館料 無料

